

モニタリングチェックシート（令和3年度）

<評価>

施設名	武石少年自然の家
指定管理者名	一般財団法人上田市地域振興事業団
評価者	保健給食課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報管理規定および情報管理規定を独自に設け、研修の実施等により適切に運用している。 労働関係法令に基づき、就業規則等を定め、適正に運用している。 新型コロナにより、校外学習の一部を中止し、4～9月、1～3月は施設の一般利用を休止したため、本館の電気・水道使用量が年度比10.5%減となった。一方、新館は前年度に大規模工事による休館を実施したため、電気・水道使用量が前年度比86.1%増となっている。 法人の会計規程（区に準拠）に従い、適正な会計処理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症へ適切に対応しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の意見・要望に細やかに対応し、サービス水準の維持・向上に取り組んでいる。 苦情処理マニュアルを作成し、迅速・適切に対応している。 危険物取扱者試験準備講習会や実務研修会へ職員参加や、指定管理者運営の他施設へ職員を外向させ経験値を高めることなどで、育成に努めている。 施設の利用者数は5,262人（2年度1,731人・元年度23,037人）で前年度比204.0%増となった。 利用者アンケートによる満足度は90.0%であり、評価は良好である。 新型コロナ対策として、臨時休館や入館時の検温、手指消毒、食堂の定員削減、アクリルボードの設置、換気の徹底等を行った。また、4月～9月、1月～3月の一般利用休止時は、休止・再開時の予約者への連絡など適切に対応した。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備や備品の日常的な管理を適切に実施している。 緊急時対応マニュアルを整備し、防災訓練を行い、危機管理体制を整えている。大雨警報等発令時には、必要に応じて避難場所に誘導する体制が整っている。 施設管理者賠償保険および旅館営業に伴う損害賠償保険に加入し、不測の事態に備えている。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の中、業務に支障のない必要最低限の職員数で、適切に運営した。 再委託の範囲は、専門的知識や技能を必要とする事項に限定されており適切である。 新型コロナの影響により、事業計画および収支計画に変更が生じたが、区との協議により適切に対応した。また、利用料金収入は、26,743千円（2年度12,208千円・元年度78,099千円）であった。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナにより施設の休館が続ぎ、校外学習の一部が中止となったため、例年の施設運営ではなかった。しかし、職員は安全に校外学習を再開するため、学校受入時の対応策の検討や、新たな体験活動としてオリエンテーリングの実施に向けたコース設定等、準備を行った。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内業者から、電気給湯器を調達した。 練馬まつり出店時に上田市の魅力を区民に伝えてきたが、3年度は中止となった。
総合評価 （講評）	良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について、区が求める水準を満たしている。また、アンケートによる利用者の満足度も良好な水準である。 新型コロナの感染拡大防止のため、臨時休館や入館時の検温、手指消毒、食堂の定員削減、アクリルボードの設置、換気の徹底等、適切に対応した。